

開講科目名	ビジネス日本語 II A			
成績入力担当	矢谷 久美子	開講区分		単位数
		第1クォーター		0.0単位
ナンバリングコード	R1IG090	曜日・時限等	水1(対面)	時間割コード

授業のテーマ

「日本で働く」ことをテーマに、日本のコミュニケーションの特徴と知っておくべきビジネスマナー・ルールについて考える。また、敬語の使い方、話しことばと書きことばの表現等ビジネススキルの習得も目指す。

授業の到達目標

1. 日本社会における仕事への取り組み方、企業文化についての知識を深め、自分の考え方と比較し意見を述べることができる。
2. 伝達手段を工夫して聞き手にわかりやすく、論理的に自分の考えを伝えることができる。
3. ビジネスコミュニケーションを円滑に行うために必要な表現を習得する。

授業の概要と計画

本講義は対面で実施する。
シラバスは変更される可能性がある。最新情報は授業に出て確認すること。

ビジネスコミュニケーションと社内のマナーをテーマに進める。毎回、さまざまなケースを題材に自分がどう考えるか意見が求められる。また、事後学修として、理解したことを第三者に伝える課題が出される。

- 第1回 4/8 オリエンテーション/日本人と働く心がまえ
 第2回 4/15 上司先輩との付き合い方/同僚との付き合い方
 第3回 4/22 話を聞くとき/指示を受けるとき
 第4回 5/8 就業時間外の付き合い/贈答のマナー
 第5回 5/13 ウチとソトの関係/電話を受けるとき
 第6回 5/20 チームワーク/退社時のマナー
 第7回 5/27 配慮のある話し方/注意を受けたとき
 第8回 6/3 試験(発表)・フィードバック
 週1回全8週15時間

成績評価方法

1. 授業への参加度40%
 2. 課題の提出30%
 3. 最終試験(発表)30% により評価を行なう。
- *出席率70%以上を満たすことが、成績評価の前提条件となる。すなわち、この条件を満たさない場合、自動的にF(不可)とする。

成績評価基準

- ・ディスカッションに積極的に取り組んでいるか。
- ・受講者間でお互いの考え方、価値観を理解しつつ協力して課題解決に取り組んでいるか。
- ・授業で理解したことを整理して自分の考えをレポートにまとめることができるか。
- ・分かりやすいプレゼンテーションの資料を準備し、発表できるか。

履修上の注意(関連科目情報)

- ・本講義は第1・第2クォーターを通して受講することが望ましい。
- ・対象者：
本授業は超級レベルの授業である。日本語の学習を主とせず、日本語を使って 専門科目の学習をこなせる者を対象とする。交換留学生(特別聴講生)履修可

事前・事後学修

指示された課題を行い、期日までに提出する。

本学では1単位あたりの学修時間を45時間としています。毎回の授業にあわせて事前学修・事後学修を行ってください。

オフィスアワー・連絡先

メールにて随時受け付けます。

kumikoyatani@gmail.com

学生へのメッセージ

日本での就職を希望する学生はもちろん、日本社会でのコミュニケーションの取り方を学びたい学生も受講可能です。意見や気持ちがあまく伝わらないのは、日本語だけの問題ではないかもしれません。普段考えていることを学生間で共有しながら、コミュニケーション力を身につけていきましょう。

今年度の工夫

- ・活発な話し合いができるよう、発言しやすい雰囲気を作ります。
- ・丁寧なフィードバックを行ない、学生の長所を伸ばし、短所の改善を図ります。

教科書

改訂版留学生・日本で働く人のためのビジネスマナーとルール（1550円＋税）、ハンドアウト等

改訂版『留学生・日本で働く人のためのビジネスマナーとルール』 / 武田聡子 長崎清美 : 日本能率協会マネジメントセンター, 2023年, ISBN:9784800590725

参考書・参考資料等

ビジネス日本語オール・イン・ワン問題集

ビジネス日本語オール・イン・ワン問題集 / 小野塚若菜 篠崎佳子 島恭子 吉沢由香里 : The JapanTimes, 2015年, ISBN:9784789016254

授業における使用言語

日本語

キーワード

ビジネス日本語 ビジネスコミュニケーション 交換留学生（特別聴講生）可